

自動車関連のテストから見える テクバンの技術標準の展望

テクバン株式会社 八ツ山金尚

2023/12/15

TECHVAN

自己紹介



- 名前：ハツ山金尚（やつやまかねよし）
- 業界歴：6年目
- 取得資格(一部)
 - JSTQB Foundation Level
 - JSTQB Foundation Level Specialist
自動車ソフトウェア担当者
 - JSTQB Advanced Level
Test Manager / Test Analyst
 - JCSQE 初級/中級ソフトウェア品質技術者

会社概要

TECHVAN

名称	テクバン株式会社
本社住所	東京都港区海岸3-20-20
設立	1996年2月29日
代表者	代表取締役 高松 睦夫
資本金	1億円（2023年1月現在）
売上高	145億円（27期：2022年12月度）
社員数	1,269名（2023年4月現在）
事業概要	システムインテグレーション事業

アライアンス

Cisco認定プレミアパートナー
ISTQB(JSTQB) Platinum Partner
Microsoft Silver コンピテンシーパートナー
Oracle PartnerNetwork SELL / LICENSE & HARDWARE
VMware Partner Connect Principal

許認可・認証

一般労働者派遣事業 許可証番号派13-301759
ISMS 登録証番号：JP15/080348
プライバシーマーク 認定番号：第10823104(05)号
電気通信事業者 届出番号：A-26-14012

加盟団体等

IT検証産業協会

事業内容

お客様の事業課題をITの力で解決します。

S

システムソリューション

System solution

業務システム開発

金融、公共、製造、サービス等々

クラウドインテグレーション

クラウドアプリケーションの導入・データ連携

Q

品質ソリューション

Quality solution

ソフトウェアテスト

結合・システムテスト支援

品質保証支援

品質管理業務支援、PMOサービス

I

インフラソリューション

Infrastructure solution

クラウドインフラ・ネットワーク構築

AWS、Azure、Oracle、CISCO

プラットフォーム構築

デジタルワークスペース、仮想デスクトップ、EDR

M

マネージドサービス

Managed service

システム運用・サポート

ITシステム運用、ヘルプデスク、BPO

IT資産管理・LCM

端末管理・キitting、SKYSEA、SS1

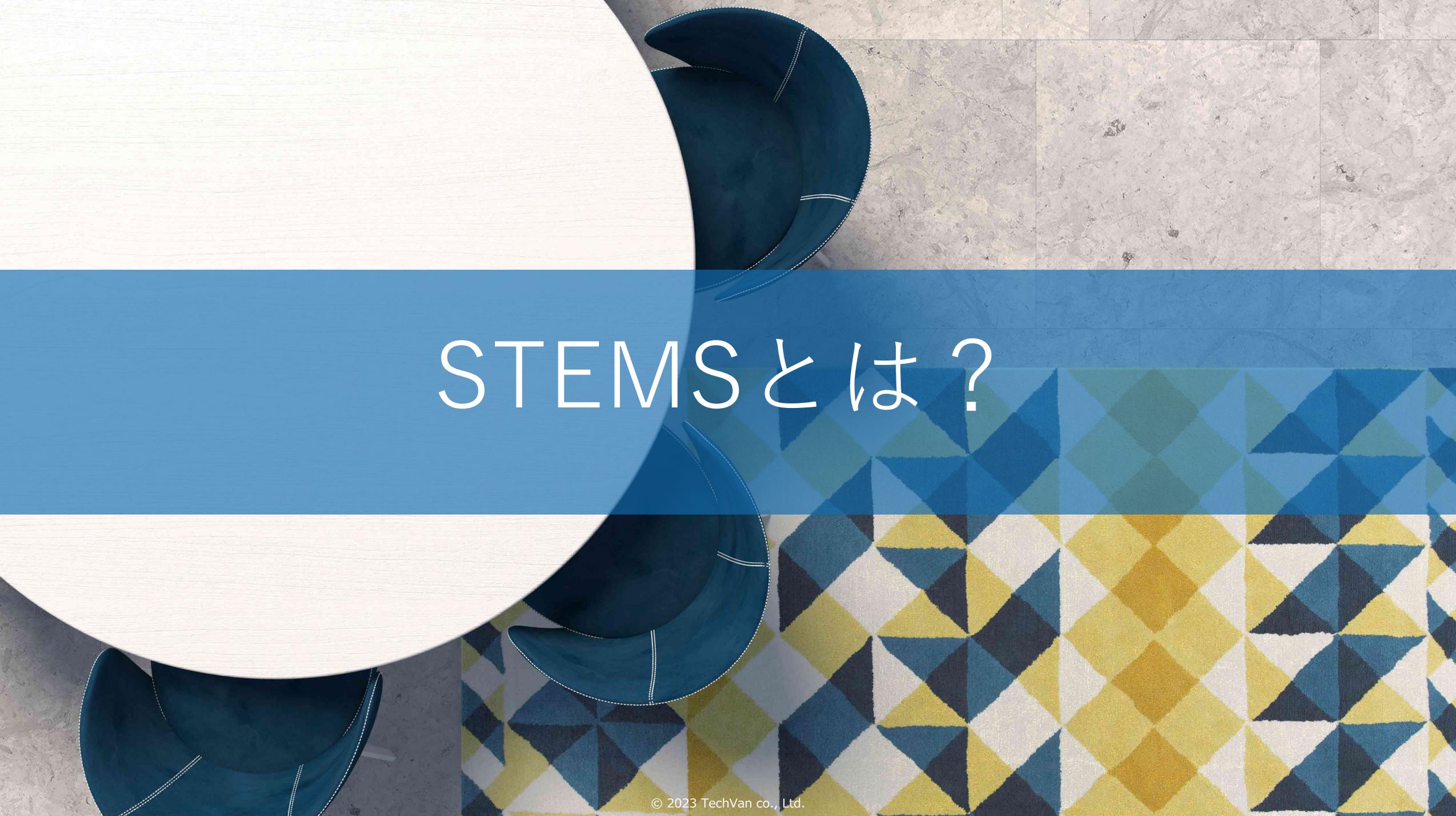
はじめに

概要

本日のライトニングトークでは、
テクバンの技術標準（以下、STEMSとする）に関して

- STEMSとは何か
- STEMSの今後の展望

を紹介をさせていただきます。

A top-down view of a round wooden table with teal chairs on a patterned rug. The table is light-colored wood, and the chairs are teal with white stitching. The rug has a geometric pattern of triangles in shades of blue, green, and yellow. The background is a light-colored tiled floor.

STEMSとは？

STEMSとは

- **名前の由来**

Standard **T**echvan **tE**st **M**ethod of **S**oftware ⇒ **STEMS**

※stem：幹、軸

⇒テストに関して、木の幹のように技術者の骨格となることを期待

- **目指すところ**

技術者個々の**スキルの平準化**

≠成果物フォーマットによる成果物品質の平準化

≠ツールによる作業品質の平準化

STEMSの特徴

1. テストの各工程で意識すべき内容を一覧化
⇒各技術者が行っている業務と比較し、不足している点を把握可能。
2. 個々のタスクに関して、なぜそれが必要なのか、
何に気を付けるべきかを紹介
⇒アウトプットやゴールを各技術者が意識できる。
3. 業務に合わせてテーラリングが可能な汎用性の高い内容
⇒何をなすべきかを業務を通して、自分で考えることができる。

STEMSサンプル(一部抜粋)

フェーズ名	全体テスト計画	アクティビティ	全体テスト計画
タスクNo.	ZT-O-005	タスク名称	リリース計画の確認
目的 <ul style="list-style-type: none">リリース計画を明確にし、テストスケジュールや各機能のテスト順番の考慮に役立てるリリース担当者を明確にしておくことで何か問題があった際の報告・問い合わせ先を確保する			
前提条件 <p>開発例でリリース計画が作成されていること。</p>			
実施ポイント <ul style="list-style-type: none">テスト全体のスケジュールを意識しつつリリース計画を確認するリリース担当者が決まっていない場合は課題として管理するリリース情報がテストに影響を与えることを意識するリリース計画が存在しないなど問題がある場合はリスク管理表にしっかりと記載し、Watchしていく			
内容 <p>1.リリース時期</p> <p>A.定期リリースするタイミングを確認する。</p> <p>B.特定の時期まで実装されない機能が無いか確認する。</p> <p>C.サービスイン予定日の確認はZT-002で実施しているため本項目の対象外。</p> <p>2.リリース方法</p> <p>A.定期リリースおよびリリースノートの展開方法を確認する。</p> <p>B.定期リリースのバージョンの採番規則を確認する。</p> <p>C.本番環境に適用するリリース対象（パッチ等）に関して、過去のリリース方法などを確認する。</p> <p>D.リリースに関して構成管理の計画が立てられているかを確認する。</p> <p>3.問い合わせ先の確保</p> <p>A.リリースされたソフトウェアにより、テストに問題が発生する場合は 報告・問い合わせ先を確認する。 →不明な場合は課題として管理し、テスト実施までに確定させる。</p> <p>4.臨時リリース</p> <p>A.臨時リリースの発生が考慮されているかを確認する。 →テスト実施が阻害される状況が発生した場合に必要となる。 臨時リリースの考慮がない場合は課題として管理し、テスト実施までに確定させる。</p>			
INPUT		参照ガイド	
プロジェクト計画書		なし	
OUTPUT			
なし			
主担当		支援者	
テストリーダー		プロジェクトマネージャ	

①タスクの分類に関する情報を記載

②タスクの目的やポイントなど
そのタスクで何をどのように
実施するべきかを記載

③タスクを実施する際のINPUTや
タスク実施後の後のOUTPUT、
タスクを担当するべきメンバーなど
補足的な情報を記載

A top-down view of a round wooden table with teal chairs on a patterned rug. The table is light-colored wood, and the chairs are teal with white stitching. The rug has a geometric pattern of triangles in shades of blue, green, and yellow. The background is a light-colored tiled floor.

今後の展望

今後に向けて

1. STEMSの内容の定着がまだ不十分

理解度テストを実施しているが、
正答率が80%を超えるメンバーは10名に満たない。
STEMSの内容やその活用方法を浸透させることが
できていないのが現状。

2. 業界特有のノウハウなどを取り込むことができていない

ISO 29119やJSTQBなどには準拠しているため、
ソフトウェアテストの一般的な内容は網羅できているが、
特定の業界に特化した内容は現状なし。

今後の展望

- STEMSに自動車の案件などで得た知見を取り込み、内容に深みを持たせることで、困ったときのよりどころとして活用できることを目指す。
- 技術標準として根付かせるために、定期的なアップデートや活用方法に関する教育を実施する。

技術者育成計画

自動車業界をはじめとして、各業界で活躍できるエンジニアを育てるための計画を検討中。

年次	若手（1～3年）	中堅（4～6年）	ベテラン（7年～）
教育	STEMSの内容と考え方を理解するための教育を実施	STEMSを現場で活用するための教育を実施	教育コンテンツにSTEMS活用に関するフィードバックを実施
OJT	STEMSに即したテストの基本的な内容の指導を受ける。	配下のメンバーがSTEMSを活用できているかを確認する。	配下のメンバーにSTEMSを用いて品質に対する課題を洗い出すためのポイントを指導する。
資格	JSTQB FL / JCSQE初級レベル	JSTQB AL / JCSQE中級レベル	-

STEMSや各種資格、OJTを組み合わせ、車載ソフトウェアの品質保証において活躍できる技術者の育成を目指していきます。

Thank you

テクバン株式会社

東京都港区海岸3-20-20 ヨコソーレインポーターワー4階

TEL:03-5418-8500(代表)

<https://www.techvan.co.jp/>